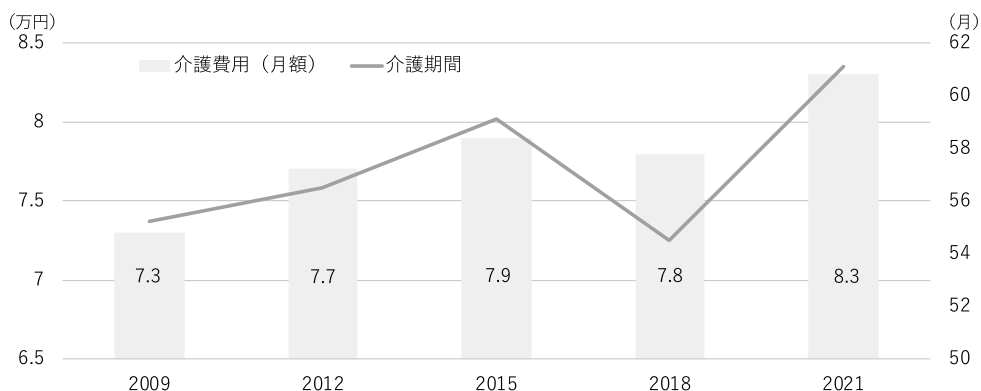


介護期間と費用



2021年に生命保険文化センターが全国4,000世帯を対象に行った調査によると、高齢となった家族や親族の介護の経験がある世帯では、介護期間（介護中の場合は継続期間）の平均は61.5カ月（5年1カ月）であった。また、介護に要した費用（公的介護保険サービスの自己負担額含む）は1カ月平均で8.3万円であった。これらの費用に、住宅改修、介護ベッド費用等の一時費用に要した金額平均74万円を合算すると、介護費用としては総額約600万円ほどが必要となる。介護にかかる期間、費用は年々、長期化・増加傾向にあり、今後もその傾向は続くものと思われる。介護家族にかかる負担も、その分、増すことになる。

生命保険文化センター「2021年度生命保険に関する全国実態調査」より作成